

たかはる

12

令和6年 No.764
2024.Dec



ラスオオミカミ

高原子ども

未来議会



10月15日、「子どもたち自身にふるさと高原のよさを気付かせ、自信をもって『よりよい町づくり』のために自分たちができることを主体的に考え、行動する」ことを目的に、令和6年度高原子ども未来議会が開催されました。

町内小中学校から選出された15名の子ども議員が、町に対して日頃から感じていることや、子どもたちならではの新しい目線での提言などを行いました。

■後川内小学校

小久保 琴音 郵便局前の交差点にカーブミラーを取り付けてほしい。
逆瀬川 晴太 信号機の点滅終了時刻を午前6時からに変更してほしい。

■後川内中学校

田口 識央 「運動の日」を設定し、町民の交流を深め、街づくりに活かしたい。
永井 花歩 統廃合後の東雲太鼓や後川内祭の継承について教えてほしい。

■広原小学校

脇田 結哉 人口減少の具体的な対策について。
吉永 乃愛 年一回の農業体験イベントの開催について。

■高原中学校

小坂 琉聖 山本組前の道路の使用許可について。
内田 京香 町内の新施設の建設予定について。
時任 将希 閉校後の小学校の跡地利用について。
永野 浩志朗 屋外用AEDの導入について。

■高原小学校

中武 大翔 外国人観光客にも対応した観光揭示板の増加、ポスター、パンフレットの設置、PR動画作成について。
田中 希来 交流学习で検討中の高原町オリジナル丼、スイーツのSNSでの紹介について。
西川 陽菜 高原町をきれいにするためのごみ拾い大会の開催について。
トイレを増やしたり、修理することはできないか。
教室を拡張することはできないか。

■狭野小学校

寺前 斗愛 機械やAIの力を利用し、若者の農業従事者を増やし、人口減少を止めたい。
西川 輝 高齢者が住みやすい街にするため、移動販売車を導入してはいかがか。

※表記は、高原子ども未来議会での発表順です。

高原町小中一貫教育校 準備委員会からのお知らせ

令和6年度第3回目の高原町小中一貫教育校準備委員会が、10月30日（水）に高原中学校において開催されました。各専門部会で話し合われた内容をお知らせします。

総務部会



- 9月20日・10月29日の教育委員会定例会において協議された学校名（案）を総務部会で承認し、その後、準備委員会の全体会においても承認しました。新しい学校名・愛称は、12月議会において、条例制定の後、正式に発表されます。
- 新しい小中一貫教育校として、校歌・校章を新しく1つ作成します。
- 学校運営協議会と地域学校協働活動について、次回の準備委員会から本格的に協議に入ることの説明しました。

式典部会



- 5つの閉校式実行委員会にて、式典・記念誌・記念品等の部会を設け、具体的な内容が進んでいることを確認しました。
- 令和8年2月の閉校式の日程を、次回12月の準備委員会以降で調整することとしました。
- 記念碑については、各実行委員会の協議をもとに、町教育委員会とも調整しながら決定していくこととしました。

教育部会



- 高原町小中一貫教育校のグランドデザインについて、高原町総合計画や高原町教育振興基本計画、次期学習指導要領改訂の方向性を見極めながら、「自己決定できる児童生徒」の育成をキーワードとすることが提案されました。今後、具体的な教育課程編成について検討していきます。

事務部会



- 冬季休業中の職員作業（備品リストや図書廃棄）について計画的に進めることを確認しました。
- PTA会費については、PTA連絡協議会とも連携を取りながら決定していくことを確認しました。

次回開催

次回の高原町小中一貫教育校準備委員会は、12月26日（木）14:30～16:30
高原中学校で予定されています。【お問い合わせ先】教育総務課 ☎42-1484

2024日本発祥地まつり



10月20日、『日本発祥地まつり』が開催されました。このまつりは、昨年引き続き、中学生が実行委員長、副委員長をはじめとする実行委員となり、まつりの企画、準備、運営、後片付けまで行いました。

当日は、中学生が考えたお店が並び、来場者を楽しませました。ステージでは、中学生が司会進行を務めるなど、堂々とした姿でい





ベントを盛り上げました。また、
 自分たちで考えたゲームやパ
 フォーマンスなども披露され、会
 場は熱気と笑いに包まれました。
 中学生は、このまつりを通して、
 企画力、実行力、地域を自分たち
 の力で盛り上げる気持ちを醸成し
 ました。
 また、宮崎神宮の獅子舞や巫女
 舞、雅楽の奉納などがあり、まつ
 りに花を添えていただきました。

2024まわり高原



涼やかな秋風が奏でる夜、

10月22日、高原町の一大イベントであるまわり高原が高原町商工会の主催で開催されました。

日本発祥地まつりと同日開催となった今回も、篝火の点火で始まり、狭野神楽が奉納されるなど、町内外から訪れた多くの方に、高原町が『日本発祥地』であることを広くアピールする機会となりました。

また、その他のステージイベントや様々な出店に、会場は大いに賑わいを見せました。

最後は、まわり高原の代名詞である花火大会が行われ、夜空に打ち上る大きな花火と音楽のコラボレーションは見るものを魅了し、ファイナーレを迎えると大歓声が会場で沸き起こりました。



花火の光が夜空を彩る。

高原町産業官民連携推進官続任

10月1日、Glocal Government Relationz 株式会社の吉田雄人さんを高原町産業官民連携推進官として任命しました。

吉田さんは、総務省の地域活性化起業人制度を活用して令和3年から同推進官の職で本町の産業発展等に尽力していただきました。地域活性化起業人制度が任期終了となりましたが、引き続き産業面における官民の連携を推進するため宮崎県の制度を活用して続任していただきます。



後川内の将来を考える

10月16日、11月12日に後川内地区「語ろう会」が開催され、後川内で安心して住み続けることのできる仕組みづくりを進めるため、地域住民で課題の共有やその解決に向けた取組を検討しました。約30名の参加者が班に分かれ、意見を交わして真剣に話し合いました。参加者は各班の発表に頷いたり、新たな意見に耳を傾けたりしていました。

全5回の開催で、今後は12月13日、1月17日、2月18日に解決に向けた取組について話し合います。

秋の実りを収穫

10月30日、高原小学校5年生がJA青年部高原支部の皆さんと一緒に、6月に植えたもち米の収穫を行いました。

子どもたちは、青年部の皆さんに教わりながら稲刈りを体験し、普段口にしてお米がどのように作られるかを学び、農業の楽しさや大切さを実感した一日となりました。

この取組は、食育の一環として、子どもたちに食の大切さを伝えるとともに、地域とのつながりを深める貴重な機会となっています。



御池キャンプ村 トレーラーハウス完成

10月30日、株式会社エリアノと高原町の連携協定による御池キャンプ村内の遊休地への宿泊用トレーラーハウス「Style Cabin Miike」が完成し、落成式が行われました。落成式には、環境省や地元施工業者など関係者が参加され、内覧会も行われました。内外に地元の素材が活用されており、内部には、キッチンやトイレ、シャワー室が完備され、目の前に位置する御池の雄大な景色も楽しむことができます。最大4名まで宿泊可能で、11月15日分から宿泊受付が開始されています。

火災防御訓練が実施される

11月3日、地区住民及び関係者のご協力のもと、下広原地区で火災防御訓練を実施しました。

訓練では、辻の堂川堤防にて林野火災が発生したことを想定し、人工水利からの長距離送水訓練により、迅速で的確な消火活動と各地区消防団相互の連携強化を図りました。

消防団では、引き続き訓練を重ね、地域の安全を守るために活動を続けてまいります。今後とも住民の皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。



皇子原ヒュッテで山の日イベントを開催

11月3日、4日に奥霧島温泉郷株式会社主催で山の日イベント「オウジノオニワ」が開催されました。

初日は、皇子原ヒュッテ（皇子原公園内旧レストハウス）にて、登山関連ショップの出店や高原町の登山道に関するトークショーが行われ、翌日は、天孫降臨コースから高千穂峰山頂を目指す解説ツアーが行われました。参加者は、専門家による火山としての高千穂峰の特徴や景観についての説明や山頂でのコーヒーのふるまいを楽しみました。

世界の文化を学ぶワールドフェスタ

11月3日、皇子原公園にて奥霧島温泉郷株式会社主催のワールドフェスタが開催されました。

ステージでは、フィリピンのバンブーダンスやアフリカ発祥の旋律打楽器であるタンゴドラムの演奏、忍術解説や甲冑体験など日本を含む世界の文化が紹介されました。

また、会場内で行われた忍者の手裏剣大会や世界各国の料理を楽しむキッチンカーの出店も行われ、子どもから大人まで世界の色々な文化を楽しんでいました。



関西高原町友会が大盛況

11月10日、大阪市にて第36回関西高原町友会の総会・懇親会が開催され、若い方や今回初めての方も含め、昨年より多い67名が参加しました。懇親会では思い出話に花が咲き、ふるさと高原町への思いを一層強くしていました。

物産展では、皆さんがあくまきやいりこ餅などのふるさとの懐かしい味を買い求め、全ての商品が完売し、大野勇太さんのステージでは参加者の踊りも飛び出すなど、大変な盛り上がりでした。

宮崎県知事表彰を受賞

11月12日、令和6年度宮崎県社会福祉大会が宮崎市で開催され、大迫典子さん(上麓区)が宮崎県知事表彰(社会福祉功労、民生委員・児童委員 功労表彰)を受賞されました。

大迫さんは、平成17年2月7日から民生委員・児童委員として地域住民の福祉増進に尽くされており、平成29年8月10日からは、高原町民生委員児童委員協議会の会長として日夜、その職責に尽力されております。今回の受賞は、社会福祉功労に対する功績が高く評価されたものです。



子どもたちの元気な声！火災予防パレード

11月12日、秋の全国火災予防運動期間にあわせて、高原町消防団と並木保育園の園児たちで結成されている「並木幼年消防クラブ」による火災予防パレードが実施されました。

パレードでは、地域住民に対し、園児たちが元気のいい、大きな声で火の用心を呼びかけました。

これからの時季は空気が乾燥して、火災が発生しやすくなります。火の元には充分ご注意ください。

赤そば収穫！ふるさと再発見！

11月19日、鹿児島山地区おてらんばで地区の皆さんと高原中学校1年生が赤そばの収穫を行いました。

この取組は、総合的な学習の時間としてふるさとの高原への郷土愛を醸成することや地域の宝を再認識し、地域の一員として関わることの大切さを理解することを目的としており、地区の皆さんに教えてもらいながら収穫を行いました。作業後には、地域商社ツナガルたかはるが赤そばを使用したそばの振る舞いを行いました。



マンパワー創出に向けた連携協定を締結

11月19日、本町と株式会社おてつたびとの間で「マンパワー創出に向けた連携協定書」の締結式を執り行いました。

この協定は、株式会社おてつたびが運営するお手伝いと旅を掛け合わせた人材マッチングサイト『おてつたび』を通して、地方に興味のある都市部在住者が一定期間町内の仕事をしていく中で、人手不足解消や関係人口の増加に繋がっていくものです。締結式の後は、町内事業者に対して、おてつたびの活用事例の紹介や利用方法についてのセミナーが行われました。

たかはるのゆるキャラ

高原町の大人気ゆるキャラ『たかぼー』と『はるちゃん』が町制施行90周年を記念して、リニューアルされました。改めて2人のプロフィールと今回変更となった点をご紹介します。

『たかぼー』と『はるちゃん』は今後もイベントやSNSを通じて高原町の魅力を発信していきますので、応援よろしくをお願いします！

TAKABO

CHECK 1 はるちゃんと同じ大きな目

CHECK 2 町木たちばな色の洋服

CHECK 3 町鳥ぶっぼうそう色の帯や靴



たかぼー

10月5日生まれの男の子。のんびり屋さんでいたずら好きだけど、おっちょこちょい。初代神武天皇に憧れています。ダンスと剣が得意！手にやさしくタッチすると何事にもやる気スイッチが入ります。『みんなと沢山会えると思うと、おらワクワクすっぞ！』

HARUCHIAN

CHECK 1 動きやすい小顔美人

CHECK 2 神社をイメージした巫女

CHECK 3 町花みやまきりしま色の服



はるちゃん

1月1日生まれの女の子。みんなに優しく、太陽神アマテラスのように笑顔で高原町を輝かせます。手にやさしくタッチすると幸せをもらえるとされています。『ダンスは苦手だけど、可愛さだけは負けないんだから♡』



2024 たかはる・たちばな 特産品コンテスト受賞者紹介



温故知新で地域の
特色を活かした治療

入賞受賞作品 『神武香』

ハタイ自然療法センター

幸田 麻紀 さん

移住先で取り組み

南狭野区にある『たかはるヒト×コト交流センター』内の事業所でアーユルヴェーダの治療を行う幸田さん。東京で約10年間、アーユルヴェーダに関わる仕事を行いながら国家資格の按摩マッサージ指圧師を取得。2014年に宮崎県に移住し、アーユルヴェーダの事業所を立ち上げました。

大好きな猫を10匹以上飼っていた幸田さんは、猫がもつとのびのび暮らせる環境がないかと考えていた時に高原町を訪れる機会があり、自然の豊かさや山のきれいな景色に惹かれ9年前に高原町へ移住し



シロダーラの施術を行う幸田さん

ました。

移住して3年後には、現在の事業所を開設。通常の施術の他、インドのドクターを招いてのセミナーや幸田さんが代表を務めるアーユルヴェーダ普及協会主催で2泊3日の滞在型アーユルヴェーダ治療キャンプを皇子原公園のコテージで開催するなど、アーユルヴェーダの普及に取り組んでいます。

また、町内事業者の山下薬草店と連携し、高原町の薬草を用いた『和のアーユルヴェーダ茶』も製造、販売を行っています。

日本古代の香り『神武香』

インド医学のアーユルヴェーダは、日本へ仏教伝来と共に伝わり、日本最古の医学書『医心方』にも、アーユルヴェーダに強い影響を受けた仏教医学の説明があります。

コンテストに向けた説明会で行われた講演で、たちばなは不老不死の薬として古事記、日本書紀に記されており、日本古来から伝わるものと聞き、たちばなとアーユルヴェーダにも深い関わりがあるように感じました。

今回出品した『神武香』はそのた



入賞した『神武香』

ちばなの皮とインドで生産される白檀やカリロク、アンマラなどを原料とし、日本古代の神武の香りをイメージして作られたもので、柑橘の爽やかさと心落ち着く香りは、インド医学と日本古代医学の繋がりを感じさせてくれます。

また、上品で落ち着きのある黄色の巾着袋は、たちばなの葉と枝を使って染められており、紐の部分には高原町の神社をイメージできるように総角結びが施されてあります。

受賞を受けて幸田さんは「以前から『神武の里たかはる』と呼ばれるこの町に、『神武』にまつわる商品が

少ないと感じていました。量産は難しいですが、商品化し、『神武の里』を多くの方に広く知っていただくきっかけになれば嬉しいです。」と話してくれました。

地域に健康を届ける

アーユルヴェーダの普及に取り組む幸田さんですが、目指しているのはインド医学の考えを基に、その土地の特色や資源を活かした治療を行うことであり、町木のたちばなを使って作った『神武香』もその取組の一つ。

現在の事業を継続しながらも、新たな取組に挑戦する幸田さんの姿に、健康に過ごせる地域の未来が広がることを感じました。





『自分の健康は自分で守りましょう』 健康に関するわだいをお届けします

ほほえみ館通信

高原町では、住民の歯の健康促進のため様々な歯科健康診査を実施しています。
期限が迫っていますので、受診を希望される方は早めに受診しましょう。



【歯科健康診査】

今年度 20 歳・30 歳・40 歳・50 歳・60 歳・70 歳になる方を対象に歯周病や歯の喪失の予防を目的に実施します。

受診期限	令和 7 年 1 月末日まで
持参するもの	受診券（ハガキ）、健康保険証
検査内容	問診、歯・歯ぐきの健診、歯垢・歯石の有無、顎関節の状態等
医療機関	医療法人 益山歯科医院 ☎0984-42-4184 高原あらたけ歯科クリニック ☎0984-42-1123 ※受診の際には医療機関に予約が必要です。
費用	無料（1 回に限ります）

【妊婦歯科健康診査】

妊婦さんを対象に歯周病の予防や生まれてくる子どもの口腔衛生の向上を目的に実施します。

受診期限	令和 7 年 3 月末日まで
持参するもの	受診券（ハガキ）、健康保険証、母子健康手帳
検査内容	問診、歯・歯ぐきの健診、歯垢・歯石の有無、顎関節の状態等
医療機関	医療法人 益山歯科医院 ☎0984-42-4184 高原あらたけ歯科クリニック ☎0984-42-1123 ※受診の際には医療機関に予約が必要です。
費用	無料（ <u>妊娠中 1 回</u> に限ります）

※受診券を使用できるのは、妊娠期間中のみです。出産後は使用できませんので、ご注意ください。

【無料フッ化物塗布】

幼児期のむし歯予防を目的に実施します。

受診期限	令和 7 年 3 月末日まで
持参するもの	受診券（ハガキ）、健康保険証、母子健康手帳
医療機関	医療法人 益山歯科医院 ☎0984-42-4184 高原あらたけ歯科クリニック ☎0984-42-1123 ※受診の際には医療機関に予約が必要です。
費用	無料（1 回に限ります）

☆受診券（ハガキ）を無くされた方は、再発行できますので、ほほえみ館健康課（42-4820）までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 健康課 健康推進係 ☎42-4820

町長コラム

いっぺんいっぺん高原

〜関西高原町友会に参加して〜



第36回関西高原町友会総会及び懇親会が11月10日に大阪市阿倍野区で開催され、町議会議長さんと来賓として出席させていただきました。総会は、会員と来賓を合わせ67名の参加のもと盛大に開催されました。(写真は、今月の広報たかはるに掲載しています)

関西高原町友会は、昭和63年9月に高原町出身で主に関西方面に在住されている方で組織され、現在の会員数は152名となっております。町友会は、毎年、様々な活動がされており、総会・懇親会は、その中で最も大きな行事となっております。現在の会長は、下後川内区温水平出身の温水松二さんです。今回の町友会には前回は10名上回る参加があり、会場も満杯となる中、交流を深めることができました。

町友会は、一年に一回同郷の会員同士が酒を酌み交わしながら諸方弁で思い出話を語ったり、近況を報告し合いながらふる里を懐かしむ貴重な時間です。

もう一つのお楽しみは、高原町の物産品販売です。販売開始と同時に行列ができ、加工品やお菓子など懐かしいふる里の味はあつという間に完売となりました。

会員の皆さんには、日本の戦後の高度経済成長期に関西方面に働きに出て数十年経っている方が多くいらっしゃいます。苦労をされながら現在の豊かな日本を築いてこられた訳ですが、町友会はお互いをねぎらう時間にもなっています。

参加者の方から「土地・家を処分し、墓じまいも済ませ帰る場所が無くなった。」という話を聞きました。私からは、「町には温泉や民泊もありますよ。どうぞ帰って来てください。」としか言いようがありませんでした。同時に「ふる里を離れて暮らしている人が高原町を誇れる町にしていかなければ」と強く感じたところでもありました。

会長さんによると「同級生の7割程度が高原町を出て、関西を中心に県外に就職するようになった。今は、高原町出身者も減り、町友会に新規加入が少なくなっている。また、会員の高齢化もあり町友会の継続が難しくなっている。」とのことでした。そのような状況にありながら会長さんと役員のみなさんは、会員の確保に努力されています。このことは、ひとえにふる里高原町への思いがあるからだと思います。

町友会の最後にはふるさと大使大野勇太さんのギター伴奏で「ふるさと」を合唱しました。この歌に出てくる情景は、正にふるさとそのものであるような気がします。

誰にも一つだけのふる里があります。いつまでたっても大切にしたいですね。

さかほこ高原俳句会

十二月号



高原

落葉掃く老いに重たき竹箒

岩崎 富美子

腰伸ばし末枯時を慈しむ

小村 明子

年の暮硬貨の増える財布かな

今西 由美子

駅に降り駅に待たさる寒の雨

坂元 孝徳

わらロール田んぼから消へ冬に入る

佐土原 武幸

二人居の幸せ謝して年送る

横田 修

霜柱あしあと残す通学路

内村 登志美

冬うらら百歳体操集える日

入佐 典子

ぽっかぽか贅沢盛りの柚子湯かな

田中 廣子

防災のはじめの一步火の用心

中園 直子

年末の防災対策
～新しい年を迎える前にできること～

年末は新年を迎えるための準備に追われ、つい忘れがちな防災対策ですが、自然災害は時期を選ばず、いつ発生するか分かりません。

この機会にご家庭や職場での防災対策を見直しではいかがでしょうか。

◎年末の大掃除と一緒に、防災用品のチェックを！

年末の大掃除は防災用品を点検・補充する絶好の機会です。

- ・非常食や水の消費期限が過ぎていないか
- ・懐中電灯やラジオの電池は切れていないか
- ・冬季に備えた毛布や防寒着は足りているか

◎冬ならではの防災対策

冬の防災対策には、寒さへの備えが欠かせません。停電が起きた際には、暖房器具が使用できない可能

性があります。そんな時、毛布やホッカイロを準備しておく役立ちます。

また、火災にも注意が必要です。暖房器具や電気カーペットなど、冬ならではの火災リスクが増えるため、使用時には十分注意を払いましょう。

◎家族や職場での避難計画を再確認

忙しい年末だからこそ、家族や職場のメンバーと一緒に避難計画を再確認しましょう。災害が発生した際、どこに避難するか、どうやって連絡を取るか、再度確認することで、いざという時に慌てずに行動できます。

◎新年を安心して迎えるために

新しい年を迎える前に、今一度防災対策を見直しておくことは、未来の自分と家族を守るための大切な準備です。

今年最後の防災対策として、ぜひ実践してみてください。安心して新年を迎え、平穏な日々を過ごすために、今できることをしっかりと行っていきましょう。



「高原町メールサービス」では、防災関連情報をメール配信しています。下記の URL に空メールを送るか、右記の QR コードを読み取る事で、登録することができます。町民の皆さんの登録をお願いします。
URL:t-takaharu@sg-p.jp(空メールをお送りください。)



第5弾 歩いてもらおう!★
たかはる健幸ポイント事業

～ポイントカード受付開始となりました～

提出期間 12月2日(月)から12月27日(金)まで

提出物 ポイントカード、各種健診結果等を忘れず持参ください。

その他 提出時にご希望の方は2回目の身長、体重、BMI測定を行います。

提出先・お問い合わせ ほほえみ館内 高原町健康課 健康推進係

TEL: 0984-42-4820 FAX: 0984-42-4550



12月2日以降は、国が示したマイナンバーカードと健康保険証の一体化の方針に基づき、現行の紙の国民健康保険被保険者証の利用から、マイナ保険証の利用を基本とする仕組みに移行します。そこで、12月2日以降の国民健康保険被保険者証等の発行について、下記のとおりお知らせいたします。

国民健康保険被保険者証について

紙の国民健康保険被保険者証は12月2日以降、新規発行・再発行ともに終了となります。ただし、12月2日以降も、お手持ちの紙の国民健康保険証に記載されている有効期限まではお使いいただけます。有効期限まではそのまま利用してください。

○12月2日以降に、新規発行、再発行が必要な方で、マイナ保険証を保有していない方

12月2日以降に、国民健康保険被保険者証の新規発行、再発行が必要な方で、マイナ保険証を保有していない方（健康保険証とマイナンバーカードの紐づけをしていない方）には、随時、高原町が「資格確認書」を交付します。マイナ保険証をお持ちでなくても、「資格確認書」を医療機関等に提示することで、従来どおり受診可能です。

○12月2日以降に、新規発行、再発行が必要な方でマイナ保険証を保有している方

12月2日以降に、国民健康保険被保険者証の新規発行、再発行が必要な方でマイナ保険証を保有している方には、随時、高原町が「資格情報のお知らせ」を交付します。「資格情報のお知らせ」には、ご自身の国民健康保険の資格情報を簡易に把握できるよう、資格情報や70歳以上での負担割合が記載されています。

マイナ保険証を医療機関等で利用できない場合、マイナ保険証と「資格情報のお知らせ」を併せて提示することで、従来どおり受診可能です。 ※「資格情報のお知らせ」のみでは受診できませんのでご注意ください。

○「資格確認書」と「資格情報のお知らせ」の一斉交付

12月2日から令和7年7月31日までは、「資格確認書」及び「資格情報のお知らせ」は、随時、交付となります。また、令和7年8月からご利用いただく更新された保険情報は、マイナ保険証の保有状況にあわせて「資格確認書」及び「資格情報のお知らせ」を令和7年7月中に加入者全員へ郵送します。

○マイナ保険証利用登録の解除

マイナ保険証利用登録の解除を希望される方は、町民課保険係に申請することにより解除することができますが解除が完了するまでは申請から1カ月～2カ月程度かかります。

宮崎県後期高齢者医療被保険者証について

宮崎県後期高齢者医療被保険者証は12月2日以降、新規発行・再発行ともに終了となります。ただし、12月2日以降も、お手持ちの紙の後期高齢者医療被保険者証に記載されている有効期限まではお使いいただけます。有効期限まではそのまま利用してください。

○12月2日以降に、後期高齢者医療へ新規加入、再発行が必要な方

12月2日以降に、後期高齢者医療へ新規加入、再発行が必要な方は、当面の間は、マイナ保険証の保有状況に関係なく「資格確認書」を発行します。

○マイナ保険証利用登録の解除

マイナ保険証利用登録の解除を希望される方は、町民課保険係に申請することにより解除することができますが解除が完了するまでは申請から1カ月～2カ月程度かかります。

お問い合わせ先

町民課保険係

☎42-1067

お知らせ

マイナンバーカード

休日の窓口開設

仕事や学業などで、平日に窓口へ来られない方のために、次の日程で休日の窓口開設を実施します。

【12月の休日開庁】

※事前予約が必要

○日時 12月15日(日)

午前8時30分～午後4時30分

(正午～午後1時を除く)

○場所 高原町役場1階

町民課住民係

○予約締切日 12月11日(水)

午後5時まで

※定員になり次第、予約を締め切らせていただきます。

○注意事項

- ・休日開庁については予約制ですので、必ず事前にご連絡ください。事前予約が0件の場合、開庁いたしません。
- ・正面玄関は施錠されているため、役場西側(小学校側)からお入りください。
- ・窓口ではマイナンバーカードに関する手続きのみ受け付けます。各種

証明書の発行や住民異動届は受けできません。

- ・15歳未満の方の手続きは、法定代理人の付き添いが必要です。本町のシステムにて同一世帯の続柄が確認できない場合は、法定代理人と本人の関係を確認できる戸籍謄本が必要となります。

○お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067



マイナンバーカードの更新手続き

マイナンバーカードには、カード本体の有効期限(発行日から10回目の誕生日まで(未成年者は5回目))とカードに搭載された電子証明書の有効期限(年齢問わず発行日から5回目の誕生日まで)と2種類あります。いずれも有効期限を迎える方に対し、有効期限の2～3か月前を目途に有効期限通知書が送付されます。

更新にかかる手数料は、無料です。期限を過ぎると健康保険証等に使用できなくなりますので有効期限前に更新の手続きをお願いします。

※送付用封筒のイメージ(水色の封筒)



※詳しくは高原町ホームページをご覧ください。

○お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067



グラウンド・ゴルフ教室開催

高原町グラウンド・ゴルフ協会が主催するグラウンド・ゴルフ教室が開催されます。当日参加も可能です。道具のない方は協会で準備します。お気軽にお越しください。

○日時 12月22日(日)

午前9時～午前11時

○場所

総合運動公園ふれあい広場

○費用 無料

○対象者

未経験者・経験の少ない方

○お問い合わせ先

高原町グラウンド・ゴルフ協会
会長 折尾 雄二
☎080・1789・5292

高原町育英資金制度

高原町では、高校、高等専門学校、専修学校、各種学校、短大、大学に在学する生徒又は学生で、経済的理由により修学が困難な方に対し、育英資金の貸付を行っています。

○申請資格者

- ・次の全てを満たす方
- ・本町に3年以上在住する方
- ・向学心に富み、品行方正な方
- ・在学学校長の推薦を受けることができる方

○貸付金額

【大学生】

月額 30,000円

【高等専門学校生】

月額 15,000円

【専修学校生及び各種学校生】

月額 20,000円

※各種学校生に関しては高等学校を卒業し、修業年限2年以上の方。

【高等学校生】

月額 10,000円

○貸付利率 無利率



募集

自衛官等募集

自衛隊宮崎地方協力本部小林地域事務所では、自衛官等各種募集を行っています。

○貸付期間

正規修業期間満了の月まで

○償還方法

正規修業期間満了の月の翌月から貸付期間の2倍に相当する期間に月賦均等償還

○お問い合わせ先

教育総務課学校教育係

☎ 42・1484

【自衛官候補生採用試験】

○期日

・学科試験(web試験)

第5回 1月18日(土)～

1月21日(火)

第6回 2月8日(土)～

2月11日(火)

第7回 3月1日(土)～

3月4日(火)

・口述・身体検査

第5回 1月26日(日)

第6回 2月15日(土)

第7回 3月9日(日)

○場所 受付時にお知らせします。

○資格 18歳以上33歳未満の者

※32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者

○受付

第5回 1月10日(金)まで

第6回 1月11日(土)～

2月5日(水)

第7回 2月6日(木)～

2月25日(火)

【陸上自衛隊高等工科大学校生採用試験】

※高度なテクノロジー教育を受け、

国際社会でも活躍できる陸上自衛官となる人材を養成する学校

○期日

・一次 1月25日(土)・1月26日

(日)のいずれか1日を指定

・二次 2月13日(木)～2月16日

(日)のいずれか1日を指定

○場所 受付時にお知らせします。

○資格 17歳未満の男子

※中卒(見込)を含む

○受付 1月16日(木)まで

○お問い合わせ先

自衛隊宮崎地方協力本部

小林地域事務所

☎ 22・5254

放送大学入学生募集

放送大学はテレビ、インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま令和7年4月入学生を募集しています。詳しい資料を送付しますので、お気軽にお問い合わせください。

○募集学生の種類

【教養学部】

・科目履修生

6か月在学し、希望する科目を履修

・選科履修生

1年間在学し、希望する科目を履修

・全科履修生

4年以上在学し、卒業を目指す

【大学院】

・修士科目生

6か月在学し、希望する科目を履修

・修士選科生

1年間在学し、希望する科目を履修

○出願期間

11月26日(火)～2月28日(金)

3月1日(土)～3月11日(火)

○お問い合わせ先

放送大学宮崎学習センター

☎ 0982・53・1893

まだ見ぬ一冊に
出会う旅

読書の旅人

オススメ新着本① 「不滅のあなたへ」

著者／大今良時 出版社／講談社



それははじめ“球”であった。やがて刺激を受けて形を変え、オオカミになり、一人の少年と出会った。少年の死に際し、今度は少年の姿を獲得し、旅に出た。そして一人の少女に出会い、不死の様から“フシ”と名付けられた…。

見知った生物の死により刺激を受ける事により様々な姿を獲得し、何世代にも渡り生き続ける“フシ”。フシを通して、生きるとは、命とは、を考える作品。

『聲の形』等で知られる大今良時さんの長編作品。2021・2022年に2期に渡りNHKでアニメ化され、話題になった作品です。

その他の新刊

- 『宮崎民謡101曲集』(園山民平編著、森永高志会)
- 『九州異世界遺産』(本田純一、海鳥社)
- 『山の怪奇百物語』(山村民俗の会編、河出書房新社)
- 『境界のメロディ』(宮田俊哉、KADOKAWA)
- 『すし本 海から上がって酢飯にのるまで』(岩澤倫彦、文藝春秋)
- 『硫黄島上陸 友軍八地下二在り』(酒井聡平、講談社)
- 『鬱の本』(屋良朝哉、小室有矢、今関綾佳編、点滅社)

お知らせ

図書の貸出期間は2週間となります。返却期限までに返却されないと、次の利用者が借りられない等の不都合が生じます。図書は期限内に返却してください。

●中央公民館図書室

開室時間 平日 8:30～17:00 休日 10:00～16:00
12月の閉室日 年末年始 28日(土)～1月3日(金)
※急遽、休みになる場合がございます。ご了承ください。

●お問い合わせ先

教育総務課社会教育係
☎42-1484



|| 寄付 || 社会福祉協議会へ 10月受付分

香典返し (敬称略)

【遺族】	【続柄】	【故人】	【地区名】
上村恭子	母	タツ	上後川内区
増田キヨ	夫	義一	北狭野区
原田重夫	妻	キサ子	上麓区
堀川信行	母	純	下後川内区

☆ありがとうございました。

|| 110番
だより ||

10月の交通事故発生状況

人身	1	年計	12
物損	11	年計	130

闇バイトに注意!

SNSやインターネットの掲示板には、仕事の内容を明らかにせず、著しく高額な報酬の支払いを示唆するなどして犯罪の実行者を募集する投稿が掲載されています。簡単に高収入を得られるなら、と応募して、強盗や詐欺といった犯罪に加担することとなり、逮捕された人が多くいます。絶対に手を出さないください。

○上手い話には裏がある。

・高額案件、荷物や資料を運ぶだけ など

○被害に遭わないために…

- ・犯罪に加担しない。取り返しのつかない結果を招きます。
- ・勇気を持って抜け出す。
- ・すぐに警察に相談する。警察はあなたやあなたの家族を確実に保護します。

不審に思ったりトラブルに遭った場合は、警察安全相談又は最寄りの警察署にご連絡ください。

●お問い合わせ先

警察安全相談 ☎#9110
小林警察署 ☎23-0110

|| 119番
だより ||

10月の出動状況

火災	0	年計	8
救急	47	年計	401

10月中、高原町で火災はありませんでした。

引き続き、火の取り扱いには十分注意しましょう。

|| 人口の動き ||

町の現住人口		前月比	前年同月比
総人口 (人)	7,926	-19	-211
男 (人)	3,752	-8	-119
女 (人)	4,174	-11	-92
世帯数 (世帯)	3,611	-6	-37

現住人口調査
令和6年11月1日現在

転入	11	出生	1
転出	14	死亡	17



12月のカレンダー

神武の星

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
8 日				
9 月	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
10 火	皇子原学園 (日本料理の世界)	ほほえみ館 食改善室	9:30～11:00	教育総務課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
11 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課
	1歳6ヶ月健診	ほほえみ館 和室	13:00～13:30 受付	健康課
12 木	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
	フードライブ	役場玄関前	10:00～12:00	健康課
13 金	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
14 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
15 日	集団健(検)診(要予約)	ほほえみ館	8:30～10:30 受付	健康課
16 月				
17 火	小林えびの西諸地区 法律相談センター (要予約)	ほほえみ館	13:30～16:30	高原町社会福祉協議会
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
18 水	町民生活相談所	ほほえみ館	9:00～12:00	高原町社会福祉協議会
	教育委員会定例会	高原中学校	10:45～	教育総務課
	廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課
19 木	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
20 金	育児学級	ほほえみ館 和室	10:30～12:00	健康課
21 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
22 日	子宮がん・乳がん 集団検診	ほほえみ館	9:00～15:00 受付	健康課

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
23 月				
24 火	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
25 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課
26 木	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
27 金	燃やせるごみ (年末最終日)	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
28 土				
29 日	霧島美化センター臨時稼働日(粗大・リサイクル品・不燃・古紙)	霧島美化センター	8:30～12:00 13:00～16:00	町民課
30 月	霧島美化センター臨時稼働日(粗大・リサイクル品・不燃・古紙)	霧島美化センター	8:30～12:00 13:00～16:00	町民課
	燃やせるごみ (年末最終日)	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
31 火				

1月のカレンダー

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
1 水	● 元日			
2 木				
3 金				
4 土				
5 日				
6 月	燃やせるごみ (年始開始日)	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
7 火	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
	燃やせるごみ (年始開始日)	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課

今月は、国民健康保険税(7期)、
後期高齢者医療保険料(6期)、
介護保険料(7期)の納期です。

編集後記

今年も残すところあとわずかとなりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。今回は私のホットなニュースをお知らせします。先日、6月号で紹介していた早朝野球の成績発表がありました。チーム成績は7チーム中3位と昨年優勝だっただけに悔しい結果でしたが、上位入賞となりました。次に個人成績です。(楽しみにしていた皆さんおまたせしました) 今年は14打席に立ち8打数6安打!7割5分と驚異的な数字で首位打者に! (昨年ノーヒットだったのはなぜでしょう・・・) 優勝は逃しましたが、個人的にはとても充実した野球シーズンでした。来年の結果をお楽しみに♪

私以外にも我がチームには打率5割代が2人。盗塁王、打点王を獲得した選手もいました。(こんなにタイトルを獲った選手がいるのに優勝できないのはなぜ?)

Yu 太郎



高原町ホームページ QRコード



たかはるの757-11
Annex

第15回宮崎縣市町村対抗駅伝競走大会 高原町選手団



毎年恒例の宮崎縣市町村対抗駅伝競走大会が、令和7年1月13日にひなた陸上競技場をスタート・ゴールとして、ひなた宮崎県総合運動公園内を各市町村が12区間で競い合います。

高原町選手団は、前回の第14回大会において、2年連続で町村の部第3位の成績を収めました。今年も素晴らしい選手が集まり、町村の部優勝を狙っています。

町民の皆さんの温かいご声援をよろしくお願いいたします。

○監督・役員、選手の紹介（敬称略）

【監督】	【小学生】	【中学生】	【一般】
西村 四男	元明 瑛太（えいた）	川平 兼大（けんた）	大迫 涼司
【コーチ】	西川 輝（ひかる）	工藤 佑椰（ゆうや）	九嶋 正人
谷山 裕亮	西田 遼歩（あゆむ）	黒木 光治（みつはる）	田中 博幸
末山 香織	温水 理人（りひと）	永野 浩志朗（こうしろう）	福留 大樹
【選考委員】	増田 悠真（ゆうま）	甲斐 安珠（あんず）	柳 恭平
九嶋 正人	元明 優希菜（ゆきな）	小村 真愛（まな）	吉永 拓二
酒匂 政利	小坂 琉杏（りあん）	【高校生】	
山村 凱斗	永田 珠奈（じゅな）	大山 耀臣（ようしん）	
		温水 英真（えいしん）	

高原町のSNSをぜひご覧ください！

暮らしに役立つ情報の他、観光、商工業などのルンルンと楽しくなるような高原町のスポットや食べ物、イベントなども発信しています！

